

海徳海山の火山活動解説資料（令和6年11月）

気 象 庁 地 震 火 山 部
火山監視・警報センター

今期間、噴火や変色水等の特異事象は認められませんでした。今後の火山活動の推移に注意してください。

海徳海山の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

令和4年8月23日に噴火警報（周辺海域）及び火山現象に関する海上警報を発表しました。その後、警戒事項に変更はありません。

○ 活動概況（図1）

今期間、気象衛星ひまわりの観測では噴火は認められておりません。27日に海上保安庁及び同庁の協力を得て気象庁が実施した観測でも、海徳海山周辺で変色水等の特異事象は認められませんでした。



図1 海徳海山 27日の状況

海徳海山周辺では変色水等の特異事象は認められませんでした。

この火山活動解説資料は気象庁ホームページでも閲覧できます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は、海上保安庁のデータを使用しています。

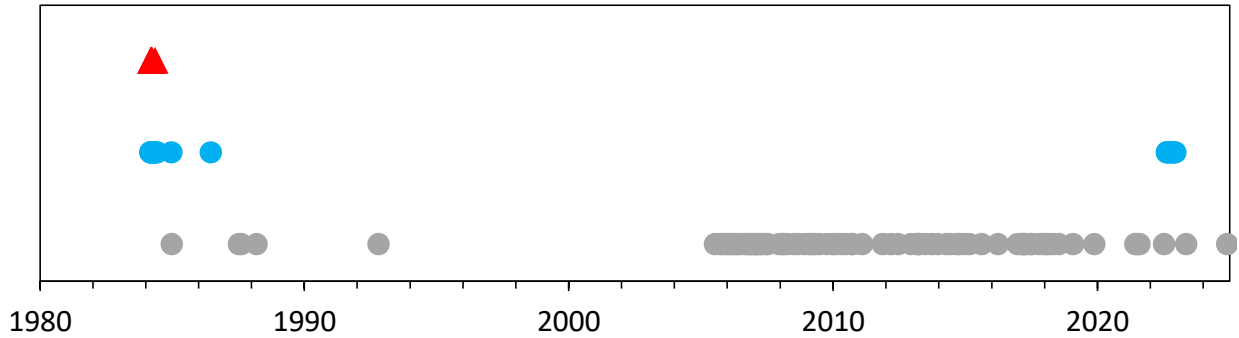


図2 海徳海山 1980年以降の活動状況

海徳海山は、東京の南約1,050 km、小笠原諸島母島の南西約120kmに位置します。

シンボルがあるタイミングで観測が行われています。▲は噴火、噴煙及び軽石の浮遊の確認（1984年）を示します。●は変色水が認められた観測を、●は変色水等が認められなかった観測をそれぞれ示します。

海上保安庁、海上自衛隊、気象庁観測船及び漁船、報道機関等からの情報をもとに作成しています。

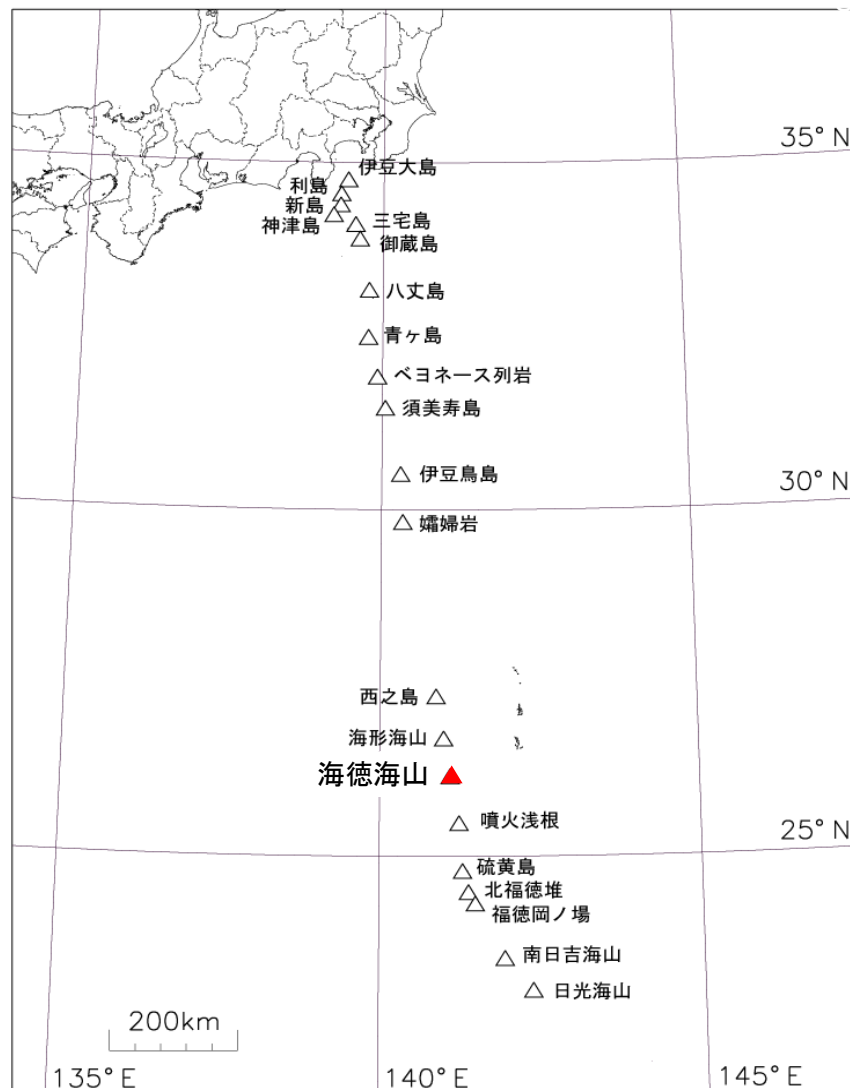


図3 伊豆・小笠原諸島の活火山分布及び海徳海山の位置図

海徳海山は、東京の南約1,050 km、小笠原諸島母島の南西約120kmに位置します。